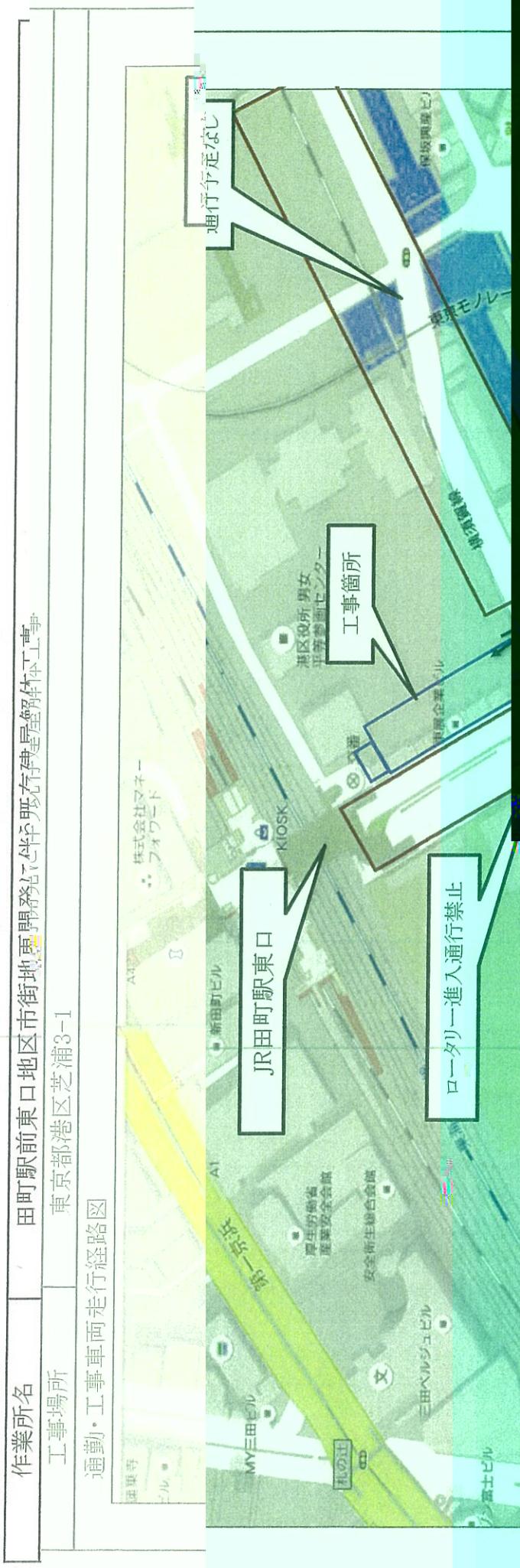


案内図・工事車両ルート図



注意事項 TGMM芝浦PJ N01ゲートから入退場 右折元出

田町駅前東口地区第一種市街地再開発事業に伴う既存建物解体工事 工程表



【角解体工事のお約束事】

解体工事の実施につきましては、常に信
持するように努めます。

義、誠実の精神をもって終始円満な近隣関係を維
持する所存です。

1 作業時間および休日について

- ① 作業時間は、原則として午前8時より作業準備・後片付けについては午後6時までといたします。記時間の前後30分程度ございます。
- ② 日曜日は休日とします。解体作業は騒音・振動を伴う作業
- ③ 下記の場合には前記①・②に拘らずので祝日は休日とします。
 - 1) 危険回避のための緊急の場合
 - 2) 道路交通法などにより、時間的に作業を行うものとします。(所轄警察署等の指導に基づき行)
 - 3) 交通渋滞・事故等の理由により、車両規制を受ける作業
 - 4) 暴風雨・地震等の緊急時の安全上あります。)
 - 5) 振動・騒音のご迷惑を伴わない車両での作業

2

騒音、振動、粉塵の抑制について

工事用機械装置、運搬車、工具等の使用を守るとともに、騒音・振動の抑制のためいたします。また、粉塵等の作業につきましては、関係法令で定められた規制基準値を守り、飛散防止のため十分留意して作業を行います。

3

災害防止について

工事期間中は、通行人の安全並びに近隣にて工事にあたります。

建物の保護に十分配慮

- ① 敷地境界に沿って仮囲い、養生します。
- ② 解体建物(SRC造、RC造、S造の建物等を設置し、工事関係組の入らない場合は単管・防災シート等による事故防止を図るとともに騒音には鋼製枠組足場と方音の抑止等の養生を行い、場内パネル等を設置し、枠組の落下物、飛散物に
- ③ 工事車両の出入り口には、適宜の抑止等の養生を行い、場内に対して安全上の誘導・監視を行います。
- ④ 現場周辺の道路には、工事車両および誘導員を配置して、一般歩行者並びに通行車両の安全を確保します。
- ⑤ 道路汚損防止のため、常に現場周辺の道路の清掃を励行します。
- ⑥ 搬出車両が現場より出る際、タイヤ止め、車両の足元の洗浄を行います。
- ⑦ その他、交通機関法規を遵守し、所轄警察署の指導のもと、道路への飛散防止のた

4

現場管理について

解体工事に伴う作業員の風紀維持・火災予
防・衛生管理のため、責任をもって厳正に現場作

業所の管理運営を行います。
なお、現場作業所内には作業員の宿泊施設は設置いたしません。

5 隣

ご
事
を
な
お

6 建

解
ル

7 アン

別
い

8 そ

解
遵

9 ネ

着
に

10 工

工
問
な

解体工事計画図

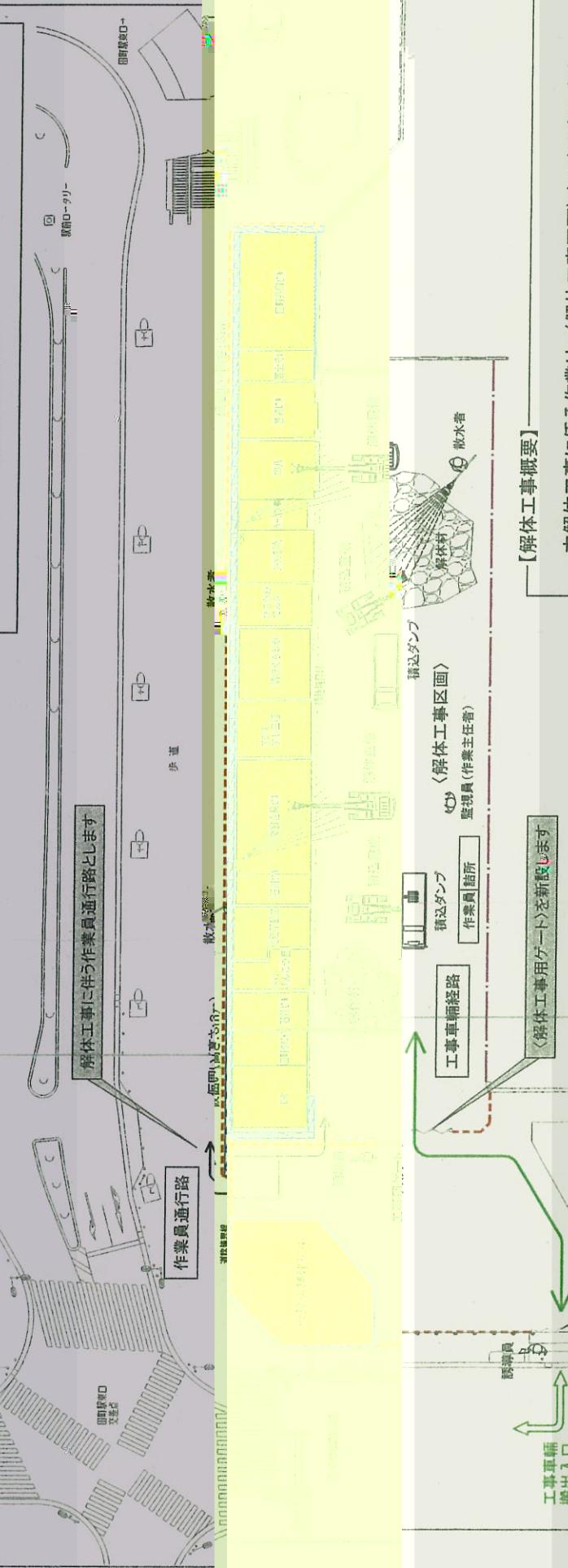
東京工業大学出張
科学技術高等専門学校



- ・足場架設概要
- ・解体用足場を仮囲い(ホワイトパネル・高さ3m)で覆います



- ・解体用足場を仮囲い(歩道側)に設置します
- ・足場外側には、防音パネルを取り付けます
(騒音、粉じん飛散防止養生として)

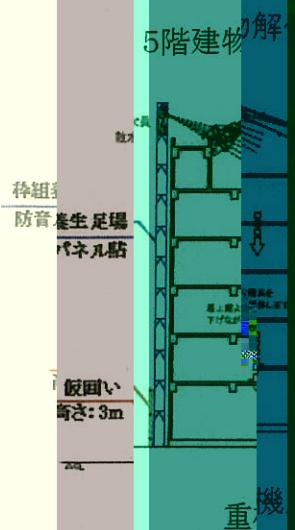


【解体工事概要】

- ・本解体工事に係る作業は、解体工事区域内でおこなわれます。
- ・各建物の解体は、重機による破砕工法を用いて解体します
- ・解体は建物～基礎(一部杭抜き)までとします
- ・重機解体をおこなう前工事として、建物内の内装が撤去されます。

・重機解体をおこなう前工事として、建物内の内装が撤去されます。

解体断面図



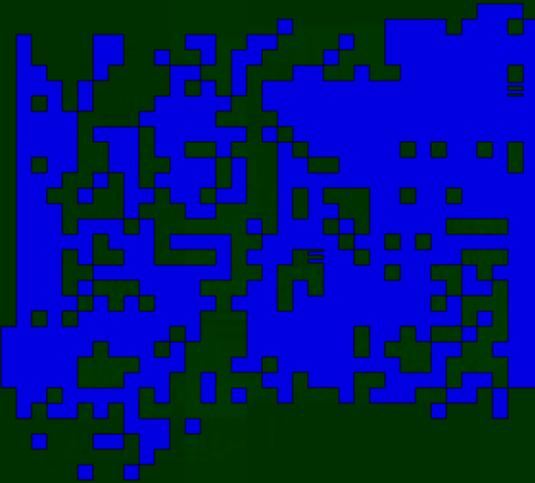
- アスベクトについて
- 1: 各社とも解体工事を請け負っています。
 - 2: アスベクトの使用が認められる前は届出を行うとともに除去します。

- (レベル1)飛散性アスベスト
①届出(大気汚染法、労働衛生法等)
②撤去工、建築物の設置
③離養事の発生・ゼン・ケリテイン
④圧縮荷重の設置
⑤飛散抑止装置の散布
⑥掃除作業(手作業)
⑦廃棄物の搬出
⑧飛散防止資材の散布
⑨養材等の搬出

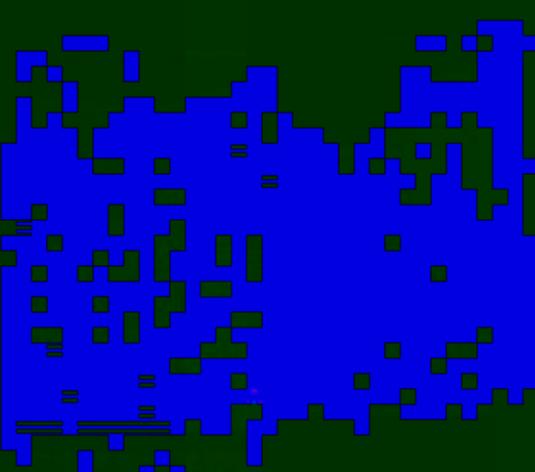
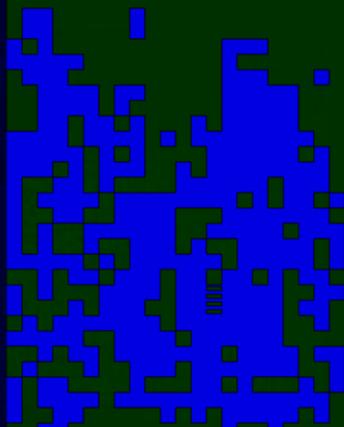
工事



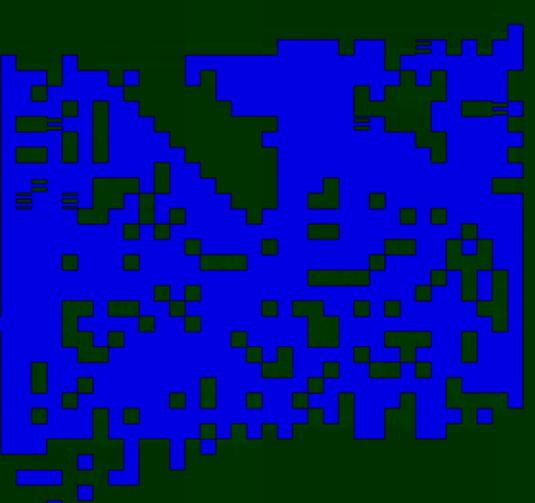
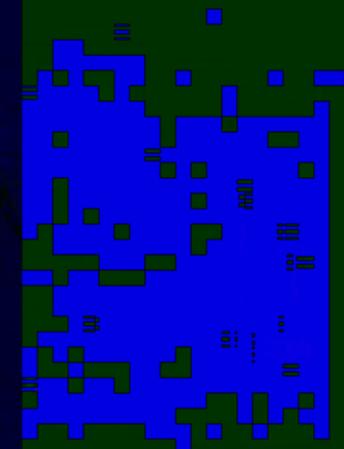
外周作業



中層建



散水作



田町駅前東口地区市街地再開発組合

事務局

大原 智之

〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-32
TEL 03-6809-3240
FAX 03-6809-3240
Mail: tamachiekimae@ace.ocn.ne.jp

～高い技能 確かな安全～

株式会社 高山工業

工事課長 渡辺 昌彦

〒115-0045 東京都北区赤羽2-46-8
TEL 03-3902-0211(代)
FAX 03-3902-0420
携帯 080-1192-5921
E-mail m-watanabe@takayama-kogyo.co.jp
URL http://www.takayama-kogyo.co.jp/